^{令和7年度} 生徒会スローガン **後言実行**

言葉は人の心を結ぶ

荒高かわら版

山形県立荒砥高等学校

広報紙第74号令和7年11月12日発行

地域に根ざした荒砥高校!

11月2日(日)白鷹町産業フェア2025に向け、今年も地域企業のエリート思酵♡

様とコラボ企画をしました。町産 食材を使った「おこわ飯」と「から 揚げ」を調理し、販売前にスタッ フみんなでPR活動、開店と共に 長い列ができ、閉店時刻前に完 売することができました。お買い 求めいただいた皆様ありがとう ございました。





同日白鷹町産業センターにて、吹奏楽部第22回定期演奏会を開催しました。「Breakthrough」をテー

マとして、部員3人という少人数の障壁を打ち破り、ご来場の皆様とともに音楽を創りあげ、そして楽しむことを目指していくという意味が込められています。本校吹奏楽部のOB・OG、旧荒砥高校教員、賛助出演の方々、スペシャルゲストにドラム奏者の鈴木邦明様をお迎えし、演奏することができました。演奏を聴いていただいた約100名のご来場の皆様から、大きな拍手が鳴りやみませんでした。これからも、吹奏楽部員は練習に励みます!



1年次は「産業社会と人間」の授業において、白鷹町内産業魅力発見ツアーを実施しました。10月29日(水)は全員で、30日(木)は工業、商業・介護・保育、建設の3コースに分かれて、地元企業の良さを発見し、地元の特産などを学びました。31日(金)グループごとにプレゼンテーションの準備を行い、白鷹町中央公民館で発表を行いました。19の事業所を見学させていただき、ありがとうございました。



2年次は秋晴れの河川敷での芋煮会最高!と言いたいところでしたが、熊出没騒動もあって調理室での芋煮会。それでも芋煮を前にみんな笑顔。



3年次は長井市・飯豊町・川西町・南陽市の名所を巡回する置賜ツアー。それぞれの故郷を巡って懇親を深められたツアーでした。

